

2021年度 域学共創プロジェクト「ケア機能をもつ地域づくり-多世代交流P-」

担当教員：看護学部 井上映子・丸山あかね

今年度は看護学部2年生7名、1年生5名の計12名で、7年間継続している「東金市高齢者サロン」と新規取り組み「山武市防災カルタ地域普及活動」の2チームに分かれて活動した。活動はInstagramで発信し全国から反応を得た。

<東金市 多世代交流 高齢者サロン>

学生6名は、コロナ禍でも交流をとめない試みとして昨年同様にオンラインにて3回、対面1回の計4回のサロンを開催した。高齢者と学生が、より身近に感じて、相互に交流が深まるよう事前に高齢者の代表者と学生で企画・運営について話し合いを重ね、相互に手紙交換をすることになった。

サロン会場に向いた教員と看護学部事務員が手紙を参加者に手渡し、インターネットに接続してオンライン（Microsoft Teams）で学生と繋がる「オンライン高齢者サロン」を開催した。

| | 開催時期 | 開催方法 | 活動内容 | 参加者 | | |
|--------|--------|-------------|---|-----|--------|---------------------------------|
| | | | | 学生 | 高齢者 | その他 |
| 運営企画協議 | 5月、9月 | オンライン 対面 | ・2021年度 事前運営企画会議 | 6名 | 2名(代表) | 教員2名 |
| 第1回 | 10月11日 | オンライン | ・自己紹介カード配布 ・秋の味覚に関する脳トレ ・参加者同士で旬野菜の食べ方 ・学生の勧めの食べ方 ・コンビニスイーツ紹介 ・お手紙交換 | 6名 | 15名 | 教員2名 |
| 第2回 | 10月25日 | オンライン | ・google Earthで国内・海外観光地巡り ※クイズも含む ・高齢者の方の思い出語り ・お手紙交換 | 6名 | 14名 | 教員2名 事務1名 |
| 第3回 | 12月6日 | オンライン | ・学生生活の紹介(各自3~5分) ・高齢者の生活紹介 | 6名 | 11名 | 教員1名 事務1名 |
| 第4回 | 12月20日 | 対面 | ・対面交流によるクリスマス会 ・学生によるハンドベル演奏 ・ビンゴゲーム | 10名 | 10名 | 教員2名 事務1名 東金市高齢者 支援課1名 |

<山武市防災カルタ普及活動>

学生6名は、災害時に子どもから高齢者までが個人・コミュニティで防災行動がとれるように、平時から防災意識を高める必要性があるとして、山武市防災カルタ普及活動に取り組む山武市ボランティアセンター職員と、山武市ボランティア防災対策委員のメンバーと共に、防災カルタを普及する活動に取り組んだ。学生は、防災カルタの素材、大きさ、カルタの使用方法的検討、模擬カルタを作成した。また令和3年11月25日、「令和3年山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業」においては「山武市防災かるた作成・普及活動」を山武市防災かるた作成実行委員会とともにプレゼンし、助成金を獲得して次年度の活動へと繋げた。

| | 開催時期 | 活動内容 | 参加者 | | |
|-----|--------|--|--------|--------|------|
| | | | 学生 | 高齢者 | その他 |
| 第1回 | 5月 | ・山武市防災かるたのこれまでの取り組み説明を受け今後の取り組みを協議 | 6名 | 2名(代表) | 教員2名 |
| — | 6月 | ・学生内でカルタ試作品作成(高齢者サロンチーム学生も協力) ・カルタコンテスト実施 | 12名 | — | 教員2名 |
| 第2回 | 7月 | ・防災かるた模擬カルタ作成協議 | 2名(代表) | 4名 | 教員2名 |
| — | 8~9月 | ・学生がかるた作成(絵札、読み札×各51枚) (高齢者サロンチーム学生も協力) | 12名 | — | 教員2名 |
| 第3回 | 10月 | ・学生と防災委員で今後の取り組み会議 | 6名 | 2名(代表) | 教員2名 |
| 第4回 | 11月25日 | 「令和3年度 山武市市民提案型交流のまちづくり推進事業」(於 山武市役所)に社会福祉協議会防災委員とともにプレゼンに参加し助成金を獲得した。 ●テーマ：山武市防災かるた作成および普及活動 | 5名 | 2名 | — |